

- ✓ 搬送基準をどう取り扱うべきか？海外の搬送基準と比較しながら日本の搬送基準を提示(1~2項)
- ✓ Ranson、Glasgow、APACHE は、省く

11. 診断→小泉先生

- ✓ 成因検索も含める。
- ✓ 画像入れる。
- ◇ 腫大、浸出液貯留、など。
- ◇ Grey-Turner などの典型的所見を記載
Modality
- ◇ (造影)CT; 推奨度 B→A にしてはとの検討が行われた。多数は B のままとの意見。重症度判定に関しては推奨度 A であることを文章として強調する。
- ◇ MRI; エビデンスとして強いが、施設普及の割りに施行率が低い。日本にける腹部救急疾患での緊急 MRI は位置付けが低い。
- ◇ US; 急性膵炎に意味はあるのか？→除外診断として必要。また、個人の技能によるところが大きい主観的な検査という欠点がある。
- ◇ ERCP; 胆石性膵炎に対しては治療を前提として行われている。
- ◇ EUS; 除外してもよい？

12. Non-surgical treatment for acute pancreatitis; indication and limitation→武田先生

- ✓ 輸液
- ✓ Pain control
- ✓ Protease inhibitors and other drugs
- ✓ Anti-microbial agents
- ✓ N-G tube placement and H₂-receptor antagonists
- ✓ Nutritional support
- ✓ SDD
- ✓ Peritoneal lavage→削除
- ✓ CHDF 強めに
- ✓ CRAI かなり強めに

13. Treatment for Gallstone pancreatitis→木村(平田)先生

- ✓ 内視鏡的手技;
- ✓ 外科的手技; 腹腔鏡下胆嚢摘出を主目とする。手術的総胆管切石と経皮的アプローチについては解説する。

14. Surgical treatment for acute pancreatitis; indication and limitation→伊佐地先生

- ✓ Necrotizing pancreatitis; infected/ sterile
- ✓ Pancreatic abscess
- ✓ Pseudocyst; 経過観察の適応など言及

Ⅲ. 今後の予定

原稿提出期限; 3月20日

第2回会議; 4/2/2005(9:30~)

英文化依頼; 4月

投稿; 5月

Revision 対策会議; 膵臓学会(7/28-29, 東京)

厚生労働科学研究研究費補助金
医療技術評価総合研究事業

急性膵炎の診療ガイドラインの電子化、活用に関する研究
平成 16 年度 総括・分担研究報告書

平成 17 年 3 月 31 日 印刷発行

発行者 厚生労働科学研究 医療技術評価総合研究事業
急性膵炎の診療ガイドラインの電子化、活用に関する研究班
主任研究者 吉田 雅博
〒173-8605 東京都板橋区加賀 2-11-1
帝京大学医学部外科
TEL:(03) 3964-1228 FAX:(03) 3962-2128

印刷所 (有) 下田タイプ印刷
東京都豊島区東池袋 1-44-8
TEL:(03) 3982 - 1708